

報道機関各位



## 「グラジオラス県育成有望系統の検討会」を開催します (いばらき農業アカデミー 令和5年度品目別先進農業技術講座として開催)

茨城県農業総合センター生物工学研究所では、グラジオラスの育種に取り組んでいます。グラジオラスは、南アフリカ、地中海沿岸が原産で、鮮やかに盛夏を彩る花として、人気があります。今回は、これまでに無い新しい花色や草姿の新品種候補をはじめ、育種段階の有望系統について、花の生産者と県の研究員等が意見交換を行い、品種登録・生産の可能性を検討します。

本県産グラジオラスのブランド化に寄与できる県オリジナル品種育成の取組について、県民にも広く紹介していただきたく、ご案内いたします。

### 1 日時

令和5年7月14日(金) 14:30~16:30

※荒天による中止の場合、当日9時に参加者にお知らせします

### 2 場所

茨城県農業総合センター生物工学研究所 グラジオラスほ場  
 (受付 生物工学研究所 北側正面入り口)

〒319-0292 茨城県笠間市安居3165-1

### 3 参集範囲

グラジオラス切り花生産者、球根生産団体、全農茨城県本部、JA等

### 4 内容

県育成有望系統の紹介(30分)、屋外ほ場での栽培性・商品性の検討(45分)  
 屋内での総合討議(40分)

※当日は、畑での検討となることから、暑熱対策のうえ、汚れても良い履物でお越しください。

【参考：これまでに茨城県が育成した品種・系統】



「常陸はなよめ」  
 優美な花色とボリューム  
 2012年品種登録



「常陸きらめき」  
 高温障害が出にくい  
 2022年出願公表



「ひたち12号(仮称)」  
 催しを彩る白色品種  
 新品種候補



「ひたち13号(仮称)」  
 丈が短いミニサイズ  
 新品種候補